

KANSAI ウォーク 2016

第3回大会 京都エリア

「古都 京都・宇治の
世界遺産をめぐる！」

コースマップ

スペシャルコース(約15km)

- 1.宇治公園・塔の島(十三重石塔) ▶ 2.宇治神社 ▶ 3.放生院 ▶ 4.宇治市源氏物語ミュージアム ▶ 5.宇治上神社 ▶ 6.興聖寺 ▶ 7.東禅院 ▶ 8.天ヶ瀬ダム ▶ 9.地藏院 ▶ 10.白山神社 ▶ 11.宇治市歴史資料館 ▶ 12.白長神社・白長社 ▶ 13.下居神社 ▶ 14.神明皇大神宮 ▶ 15.専修院 ▶ 16.直行寺 ▶ 17.蘭林寺 ▶ 18.善法寺 ▶ 19.縣神社 ▶ 20.平等院

ファミリーコース(約7km)

- A.宇治公園・塔の島(十三重石塔) ▶ B.宇治神社 ▶ C.放生院 ▶ D.宇治市源氏物語ミュージアム ▶ E.宇治上神社 ▶ F.興聖寺 ▶ G.東禅院 ▶ H.天ヶ瀬ダム ▶ I.縣神社 ▶ J.平等院



- ➡ スペシャルコース
- ➡ ファミリーコース

全コースとも、午後1時から午後4時までにゴールしてください。
KANSAIウォークパスポートにチェックを受けてください。

大会の途中で棄権したり、救護を要するときは…

大会本部 (Central Site) ・救護 (First Aid)
TEL/080-8506-5200 ※この電話は、大会当日のみ有効です。

主催 産経新聞社

特別協賛 ライオン株式会社 **LION** 今日と愛する。

協賛 スーパースポーツセレクト

後援 京都府、京都府教育委員会、(公社)京都府観光連盟、宇治市、宇治市教育委員会、(公社)宇治市観光協会、近畿日本鉄道(株)、京阪電気鉄道(株)

協力 大阪ウォーキング連合

企画運営 ムーブエンタテインメント

京都エリア

古都 京都・宇治の世界遺産をめぐる!

コースの見所

1.A. 宇治公園・塔の島 (十三重石塔)



塔の島中央に高さ15メートルの石塔が建つ。これは、石塔としてはわが国最大で、重要文化財に指定されている。弘安9年(1286)に西大寺の僧・観尊によって建立された。観尊はその頃、宇治川一帯でおこなわれていた網代漁を禁止するとともに、上流の中州に網代の木具や漁具を埋め、その上にこの石塔を建立し、魚雲の供養と宇治橋の安全を祈った。現在のものは明治時代末期に発掘され、修造されたものである。(京都府ホームページ)

2.B. 宇治神社



宇治橋の上流宇治川の右岸辺りは応神天皇の離宮跡でもあり、皇子の菟道稚郎子命(うじのわきいらつこのみこと)の宮居の跡と伝えられており菟道稚郎子命の死後にその神霊を祀ったのが宇治神社の始まりである。本殿は鎌倉時代のもの。(宇治市観光協会)

3.C. 橋寺放生院



推古12年(604)に創建されたと伝えられ、宇治橋と深く関わってきたことから、橋寺の名で親しまれている。本堂の前にある宇治橋断碑は、大化2年(646)に宇治橋を架けた由來を彫ったもので、日本三古碑のひとつといわれている。また境内は、四季折々の花に彩られ、秋の初めには酔芙蓉(すいふうよう)が美しい花をさかせている。(京都府観光連盟)

4.D. 宇治市源氏物語ミュージアム



源氏物語ミュージアムは、観光客や市民に楽しみながら平安文化を理解してもらおうというもので、特に全国の源氏ファンにとっては見逃せない施設。館内では、模型や映像により光源氏や「宇治十帖」の世界を分かりやすく紹介するほか、源氏物語に関する文献、史料、小説などのライブラリー機能を持ち、コンピュータに承る情報交換もできる。(宇治市観光協会)

5.E. 宇治上神社 (世界遺産)



明治時代までは、隣接の宇治神社と二社一体で「離宮上社」と呼ばれていた。祭神は、応神天皇とその皇子菟道稚郎子(うじのわきいらつこ)及び兄の仁徳天皇とされている。本殿は、平安時代後期に建てられた現存するわが国最古の神社建築。(宇治市観光協会)

6.F. 興聖寺



曹洞宗の名刹で、春秋に美しい「琴坂」とともに人気の観光スポット。開祖道元最初の禪苑を京都深草に建立したが戦乱で廃絶し、慶安元年(1648)永井尚政によって宇治の地に再興された。茶人でもあった尚政は、往時には少なくとも三つの茶亭をつくったと伝えられる。(宇治市観光協会)

7.G. 東禅寺



宇治は古くから水陸交通のさかんなところとして栄え、平安時代には貴族が別荘をいとなんでいた。わが国を代表する名所、茶どころとして、ここ宇治はゆたかな歴史をほくくんできた。歴史資料館は、歴史・地理・民俗・考古の各分野で宇治にかかわる資料を収集・保存するとともに、調査研究の成果を展覧会や講演会の開催、図書の刊行によって広く紹介している。(宇治市)

8.H. 天ヶ瀬ダム



大阪湾に注ぐ淀川水系の一つである宇治川に、洪水調節、水道水の供給、発電を目的として建設され、昭和39年(1964)に完成。高さ73m、長さ254mの堂々とした偉容を誇るドーム型アーチ式のダムで、ダム湖はその形が緑の渓谷に翼を広げた鳥のような美しい姿に見えることから、鳳凰湖(ほうおうこ)と呼ばれている。(宇治市観光協会)

9. 地藏院



地藏院は、弘治年間(1555~58)に創建され、藤原頼道の娘・四条宮寛子(しじょうのみやかんし)が康和4年(1102)に建立し、のちに廃絶したと伝えられる白川金色院の遺宝、奈良時代や平安時代の銅像・木造の仏像など多数所蔵している。(地藏院)

10. 白山神社 (はくさんじんじや)



8世紀後半に痘瘡が流行した時に、その治療を願って創建されたと伝えられているが、やがて四条宮寛子(しじょうのみやかんし)が建立したといわれる金色院の鎮守社となった。祭神は伊邪那美命(いざなみのみこと)で、木造坐像を祀っている。10月18日の例祭の前夜に行われる「百味の御食(ひやくみのおんじき)」は独特の行事。(日本観光振興協会)

11. 宇治市歴史資料館



宇治は古くから水陸交通のさかんなところとして栄え、平安時代には貴族が別荘をいとなんでいた。わが国を代表する名所、茶どころとして、ここ宇治はゆたかな歴史をほくくんできた。歴史資料館は、歴史・地理・民俗・考古の各分野で宇治にかかわる資料を収集・保存するとともに、調査研究の成果を展覧会や講演会の開催、図書の刊行によって広く紹介している。(宇治市)

12. 白長神社・白長社



※現在ご覧になれません。

13. 下居神社 (おりいじんじや)



創祀時期は不明だが、古来この地は齊明(皇極)天皇が行幸の途中に行宮(あんぐう)を営んだ跡地と言われる。祭神として、伊邪那美命(いざなみのみこと)、速玉男命(はやたまのおのみこと)、黄泉事解男命(よみのこととよみのみこと)が祀られているほか、男神一、女神二体の木造神像三体が安置されている。なお、緑豊かで幽玄に満ちた境内は昭和59年、京都府文化財環境保全地区に指定された。

14. 神明皇大神宮



神明神社(神明皇大神宮)は、宇治茶の産地として知られる宇治市宇治の南西に鎮座されている。大木や古樹が繁茂する境内には、唯一神明造り(ゆいいつしんめいづくり)という伊勢の内宮・外宮と同様の本殿が二棟あり、それぞれ天照大神(あまてらすおおみかみ)・豊受大神(とよけのおおみかみ)が勧請(かんじょう)(呼び迎えて祭ること)されている。境内表参道よこには大山崎の合戦で羽柴秀吉に敗れた明智光秀が山科に逃げる途中に隠れたと伝えられる古井戸・瀧隠池がある。

15. 専修院



天孫天津彦彦(あまつひこひこ)火瓊々杵尊(ほのにぎのみこと)の妃、木花開耶命(このはなさくやひめのみこと)を奉祀し「あがた」の名の通り神代以来当地の守護神だった。御冷泉天皇永承七年(1052)、時の関白藤原頼道の平等院 建立にあたり同院総鎮守となり藤原氏の繁栄を祈誓した。明治維新までは大津市の三井寺門満院管理下にあったが、維新の後、神仏分離令によりその管理を離れ今日に至る。(縣神社)

16. 直行寺 (じきぎょうじ)



永承7年(1052)、時の関白藤原頼通が、父 道長より譲り受けた別業を仏寺に改め、平等院とした。天喜元年(1053)には阿弥陀堂(鳳凰堂)が落慶し、堂内には、平安時代の最高の仏師定朝によって制作された丈六の阿弥陀如来坐像が安置され、華やかさを極めたとされている。約1000年前に建立された建造物や仏像が今に伝えられ、世界遺産にも登録されている。(平等院)

17. 園林寺



園林寺は、平安時代後期に創建され、藤原頼通の別業として建てられた。境内には、藤原氏の別業として建てられたとされる。境内には、藤原氏の別業として建てられたとされる。境内には、藤原氏の別業として建てられたとされる。

18. 善法寺



善法寺は、平安時代後期に創建され、藤原頼通の別業として建てられた。境内には、藤原氏の別業として建てられたとされる。境内には、藤原氏の別業として建てられたとされる。

19. 縣神社



天孫天津彦彦(あまつひこひこ)火瓊々杵尊(ほのにぎのみこと)の妃、木花開耶命(このはなさくやひめのみこと)を奉祀し「あがた」の名の通り神代以来当地の守護神だった。御冷泉天皇永承七年(1052)、時の関白藤原頼道の平等院 建立にあたり同院総鎮守となり藤原氏の繁栄を祈誓した。明治維新までは大津市の三井寺門満院管理下にあったが、維新の後、神仏分離令によりその管理を離れ今日に至る。(縣神社)

20.I. 平等院 (世界遺産)



永承7年(1052)、時の関白藤原頼通が、父 道長より譲り受けた別業を仏寺に改め、平等院とした。天喜元年(1053)には阿弥陀堂(鳳凰堂)が落慶し、堂内には、平安時代の最高の仏師定朝によって制作された丈六の阿弥陀如来坐像が安置され、華やかさを極めたとされている。約1000年前に建立された建造物や仏像が今に伝えられ、世界遺産にも登録されている。(平等院)



小学生以下のお子様対象のクイズです!

こどもクイズ

問題!

宇治の有名な飲み物は次のうちどれ?

1.お茶 2.珈琲 3.トマトジュース

クイズに答えて記念品をゲット!

答え

